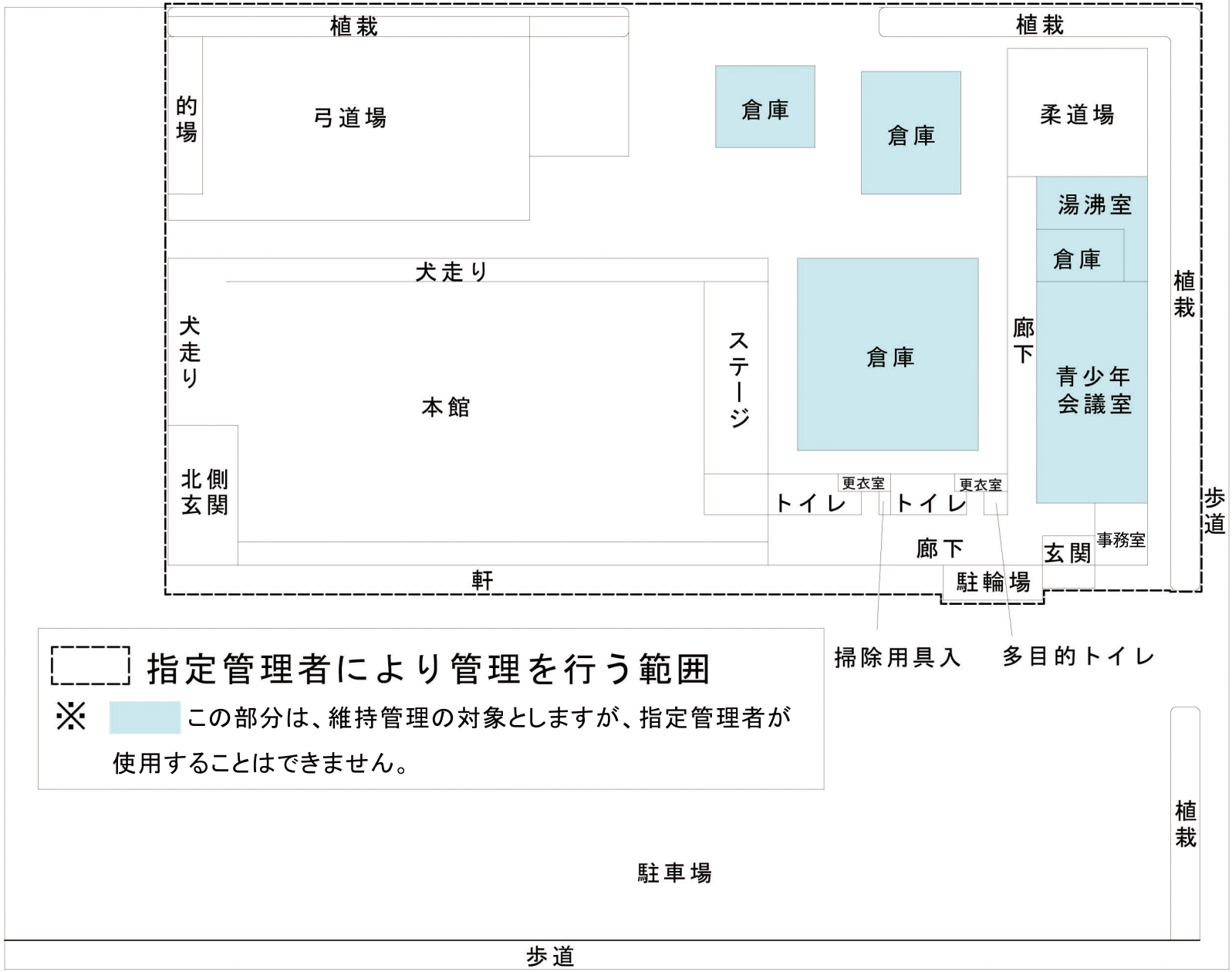
【資料5-4】



指定管理者により管理を行う範囲

※ この部分は、維持管理の対象としますが、指定管理者が使用することはできません。